

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和7年 第1回定例会)

質問順位	10 4番議員 佐々木 教雄	
質問事項1	基山町の将来の地域公共交通の在り方について	
質問の要旨	<p>地域公共交通は、地域の社会・経済を交通の面から支える基盤となるものである。全国的には地域公共交通の利用者は長期的に減少傾向にあり、その持続的な運営は危機的な状況に瀕している自治体も多々ある。</p> <p>本町でも国の交通政策基本計画のもと、コミュニティバスを核に改善を重ね取組んでいるが、本町が直面する超高齢化社会に対応するには再度見直すべき時期に来ていると考える。</p> <p>2040年に町の高齢化はピークになるとの予測のもと、直面する経済社会面の大きな変化に的確に対応し、将来にわたり町民生活の向上と発展を支える交通体系の再構築が必要と考え質問する。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 本町の将来の地域公共交通の方向性を示せ</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 2040年までの運転免許返納者数(5年ごと)の予測を示せ</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 2040年における交通弱者数の予測を示せ</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 2040年までの地域公共交通利用人口、年間利用者数(5年ごと)の予測を示せ</p> <p style="padding-left: 20px;">エ 上記質問を受け、本町の将来を見据えた理想とする地域公共交通の体系を示せ</p>	町長